



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算2878回 第28例会
2016年 1月29日
毎週金曜日

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

2015-2016年度 R I 会長
K.R.“ラビ”ラビンドラン

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎@2171

例会場 事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎@6665 ☎@6505

[URL] <http://hrc.mond.jp/>

[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2015-2016年度 人吉ロータリークラブテーマ

ロータリーの贈り物を届けよう

—まずは自分自身に
そして周りの人達に—

本日の進行 (目次)

会長の時間 P1
幹事報告、出席率報告、寄付の申し出 P2
新会員卓話(竹長一幸会員) P2~4
ニコニコ箱、R財.米山.奨学金カード P4
工場内見学・会社概要 P4

会長の時間

会長 延岡研一



日曜日の雪は何とも凄まじいものでした。

我が家の下戸越町では40cm近くの積雪となりました。

そして月曜の最低気温は、人吉で氷点下9.8度、なんとあさぎり町上では13.8度を記録。

氷点下13.8度ということで、ちょっと調べてみましたら、北海道の渡島檜山地方の最南端、松前町の過去最低気温(84年、-11.4度)よりも低かったようです。

月曜日は市内の小中学校はすべて臨時休校となりましたが、会員の皆さんの所も殆どの会社で開店休業状態ではなかったでしょうか。

但し、会員の中でも3つの職業ではてんやわんやの対応に追われたのではないのでしょうか。浦田会員、岩井会員、堀川会員、新堀会員は道路の除雪作業で、和田会員と井手会員は水道管破裂修理で、北会員はタクシー配車で対応とライフラインの回復、確保となる職業奉仕、大変お疲れ様でした。

それにしても、ここ近年の異常気象は本当に想定外で過去の記録を悪い意味で超えているようです。26日には九州を中心に水道管の破裂などで30万世帯近くが断水し、昨日までにはほぼ復旧したようですが和田会員と井手会員はまだまだ多忙な状況のようですが今しばらく頑張ってください。

「備えあれば憂いなし」ということわざがありますが、備えるべきレベルをどこに設定するか、それぞれの業種で考え直す必要があるようです。

こじつけみたいになってしまいますが、安全保障分野も然り、国、地方、企業、個人とそれぞれの立場で、自然災害や社会情勢がどのように変化し、そして今後どういうことが起こりう



職場訪問例会

HITOYOSHI 株式会社

点 鐘 延岡研一 会長
歌 唱 ヲガリーガー 石蔵尚之 委員長
国歌「君が代」
R S「奉仕の理想」
司会・進行 宮原和広 プログラム委員

るのかを冷静に判断して、対策、備えをしないと
いけないのではないのでしょうか。

さて、今日は竹長会員の「HITOYOSHI (株)」にお邪魔しての職場訪問例会ということで私も人吉シャツを着てきました。竹長会員には友の紹介で多く演台に立っていただいておりますが、今日は会社紹介も兼ねて新会員卓話をして頂き、その後見学となっています。どうぞよろしくお願い致します。

職業奉仕委員会も下田委員長はじめ委員会で事前にこちらにお伺いしての打ち合わせ等お世話になりました。SAAも雨の中の運搬大変でした。パイプを使って工夫した国旗、ロータリー旗の掲揚良かったです。お世話になりました。

幹事報告

幹事 水野虎彦

【連絡事項】

- ・ 2月27日(土)人吉ローターアクトクラブ40周年出欠の返信締め切りは1月26日、地区大会の出欠返信締め切りは昨日、八代南RC40周年・大口RC40周年・日田中央RC40周年記念式典の返信締め切りは本日となっています。返信されていない会員様は本日中午に返信頂きますようお願い申し上げます。
- ・ 来月のロータリーレート 1ドル=120円

【回覧物】なし

【例会変更取り止め】なし

出席率報告

委員長 漆野智康

会 員 数	63名	本日の出席率	
出 席 免 除	3名	71.66%	
欠 席 者 数	17名	1/15 出席率	86.66%
出 席 者 数	43名	補 填 数	0名
免除会員出席者数	0名	修 正 出 席 率	86.66%

- *届け出欠席 青木・有村・堀川・岩本・北・小林清・小林祐村山・内藤・中川・岡・武末・戸高・鳥井・堤正・山田・田上
- *出席免除会員(b) 増田, 愛甲, 釜田

≪ 寄付の申し出 ≫

本田節会員より、「総務大臣賞ふるさとづくり大賞受賞」を記念して、R財団、米山記念奨学会、人吉RC奨学基金委員会へご寄付がありました。



【プログラム委員会】

新会員卓話



竹長 一幸 会員
2014年12月5日入会
職業分類；縫製加工
[HITOYOSHI(株)]

HITOYOSHI (株) は、もともと大手のシャツメーカーの子会社として1989年(平成元年)に創業スタートしました。

当時の社名は「ホーケン人吉」と言いまして、縫製研究所の略でホーケンと言います。

「ホーケン人吉」の時代が15年ほどありましたが、今でもその名前を覚えてくれている方もいるようです。その後、親会社の意向で「人吉ソーイング」に変更されましたが、2009年に独立して今の「HITOYOSHI(株)」に社名が変わりました。

この工場が操業開始した当時は、シャツ売り場に出ているシャツの半分くらいが日本製でしたので、国内にもシャツメーカーの縫製工場がたくさんありました。うちのグループも全国に10工場あり国内生産が中心でした。

私は10工場の中の大分県の津久見工場でミシンの修理係をしていて、人吉工場が出来ると同時に転勤して人吉に来ました。この工場が出来ればばらくは国内10工場体制の時代がありましたが、しだいに時代の流れとともに、衣料品全体の価格競争が激しくなり、製造コストの安い海外に生産をシフトしていき、それに伴い国内工場も数を減らして行きました。海外の工場は中国から始まり、ベトナム、最後はミャンマーまでありました。そうやって、日本製の衣料品はどんどん減って行きました。

ちなみに衣料品全体での日本製の割合は4%しかありません。96%は海外製品になります。最近では円安の影響もあって、一部で日本製を見直す動きも見られますが、まだ圧倒的に海外製品が市場を占めています。

しだいに価格競争が厳しくなっていく中、海外で大量に安いものを作り、気が付いた時には在庫が膨らみ、資金繰りを圧迫し、ついには2009年に親会社が経営破綻してしまいました。更生会社になり再建を目指したが、上手く行かず、人吉の工場も閉鎖寸前まで追い込まれましたが、何とか工場を残したいと思いから当時親会社の取締役をしていた現在の社長と協力し、2009年9月に新会社「HITOYOSHI株式会社」を設立し、同年12月に親会社からこの工場を買収して再出発しました。

現在はこの工場に100名、東京の営業所に10

名の計110名で、毎日600枚のシャツを生産しています。親会社から独立してからは仕事の内容が大きく変わりました。

親会社は大手のシャツメーカーでしたので、1つの品番あたりの生産量も多く、仕様も単純なものが多かったので、オートメーションのミシンをフルに活用し、生産性重視のまさに大量生産型の工場でしたが、独立してからはOEMの仕事が中心になり、「多品種少量生産」の生産体制に変わりました。OEMの仕事は手間のかかる仕様のもが多く、手作業も増え行程の数も倍くらいに増えました。

これまでに生産してきたOEMのブランドは約70ブランドになります。主要ブランドはパンフレットの方に載せていますのでご覧ください。このOEMの仕事が全生産量の8割を占めていて、残り2割がオリジナルブランドになります。オリジナルブランドは5年前の2011年に東京銀座の阪急百貨店のメンズ館がオープンした時に阪急オリジナル企画として誕生しました。本来ならば「阪急シャツ」でも良かったのですが、「作り手の顔が見える商品を」と言う阪急さんの意向もあり、社名をブランドにすることになりました。

スタートはお試的に白いシャツのみ5種類の衿型で合計100枚くらいの展開でしたが、思った以上に売れ行きが良く、次第に数量が増えていきました。今では売り場の半分くらいのスペースをいただいています。1年くらいは阪急百貨店の3店舗でしたが、今では地方の百貨店も合わせ約20店舗で販売させていただいています。

人吉工場が得意なのは、ドレスシャツと呼ばれるものです。ドレスシャツとは、あまり聞きなれないと思いますが、一般的にワイシャツとかカッターシャツとか呼ばれているものと同じ意味です。ちなみにワイシャツとは、白いシャツ(ホワイトシャツ)が由来です。カッターシャツとは、スポーツメーカーのミズノの商品名で昔カッターシャツという商品があり、そのまま今でも使われていると言う事です。ミズノは大阪が本社なので、西日本ではカッターシャツ、東日本ではワイシャツと呼ばれることが多いそうです。ですが、正式名称は「ドレスシャツ」と言います。

次に、うちのオリジナルブランド「HITOYOSHIシャツ」の特長についてお話しします。

よく「普通のシャツと何が違うの?」という質問が多いので、今日は一般的な形態安定シャツとの違いをお話しします。商品のPRではありません



ので、参考までにお話しします。大きな違いは材料と作り方です。

(材料)

①生地について

形態安定シャツには、ポリエステルと綿が混紡された化学繊維を使用しています。特徴としては、シワになりにくく速乾性があるが、欠点は通気性と吸水性が悪いところです。HITOYOSHIシャツには、綿100%の天然繊維を使用します。特徴は、柔らかく肌触りが良く通気性も良いが、欠点は洗濯でシワになりやすいところです。ちなみに市場で販売されているシャツの約8割がポリエステルと綿の混紡生地を使った形態安定シャツ。約2割が綿100%のシャツとされています。

②芯地について

形態安定シャツには、接着芯が使われていません。特徴は、型崩れが無く、洗濯後の手入れが簡単であるが、欠点として風合いが硬くなる。また接着剤の影響により高温プレスで縮みやすく、汚れが沈着しやすい。HITOYOSHIシャツには、フラシ芯が使われている。特徴は、生地と良く馴染み風合いが柔らかいが、欠点として洗濯後のアイロンが難しい。また縫製も難しい。ちなみに現在販売されているシャツの9割が接着芯とされています。

③ボタン

形態安定シャツには、プラスチック製の釦が使用されている。HITOYOSHIシャツには、天然の貝釦を使用している。現在販売されているシャツの9割はポリエステル釦が使用されています。

③製法について

形態安定シャツは、しわが出にくいように直線的で平面的なパターンを使用している。HITOYOSHIシャツは、着心地を重視した立体的でカーブの多いパターンを使用。特に衿・カフス、アームホールと袖の付け方にはこだわっています。その他にもこだわりポイントがありますが、今日のところはここまでとします。

少しシャツに興味をもっていただいたと思いますので、今日は私が思う、「シャツをカッコ良く着こなすポイント」を5つ紹介します。

(大きなお世話かもしれませんが、個人的な意見として参考にしてください)

- ①おしゃれの基本は清潔だと思いますので、衿やカフスの汚れたシャツはNGです。
- ②自分の体に合ったサイズを選ぶ事、肩幅、袖丈はジャケットの袖口から1cm程度見えるのが目安です。
- ③TPOに合わせたシャツを選ぶこと。
例えばボタンダウンシャツは正式な場にはふさわしくありません。ボタンダウンシャツのルーツはアメリカのブランド「ブルックスブ

ラザーズ」で販売されたのが始まりで、当時は「ポロカラーシャツ」と呼ばれていたそうです。名前のごとくポロの競技用に開発されたシャツで、シャツとしての立ち位置は「カジュアルなスポーティーシャツ」という位置付けになりますので正式な場にはふさわしくないとされています。

- ④ネクタイは衿の開きに合わせて結びの目の大きさを変えた方がよい。ワイドカラーは結び目を大きくするとバランスが良い。
- ⑤シャツの下に着る肌着は出来るだけ目立ちにくい色やデザインを選ぶとよい。
肌着を着ないと失礼ではないと言われる方もいますが、シャツは本来肌着なので、下着は着なくても失礼ではありません。

今はクールビズの期間が5月から10月までと5か月もあり、その期間は上着なしでシャツ1枚の時が多いと思います。シャツが主役になりますので、「仕事着だから、消耗品だから、何でも良い」とか言わずに、自分に合ったシャツをシャツカッコ良く着こなしてもらいたいと思います。

以上、わかりにくい話もあったと思いますが、最後まで聞いていただきありがとうございました。

【寄付カード】 ニコニコ箱委員長 永尾禎規
〈ニコニコ箱委員会〉

- ・安方会員 竹長会員、本日は多くの訪問でご迷惑をお掛け致しました。今後益々のHITOYOSHI様様の発展をお祈りします。
- ・延岡会長 竹長会員、職場訪問例会本当にお世話になりました。社員食堂を例会場として提供していただきご迷惑をお掛けしました。皆様のよろしくお伝え下さい。
- ・浅野会員 HITOYOSHI様竹長工場長様、去年はエレイズの導入ありがとうございました。今後もお互いにもものづくり企業として頑張りましょう。シャツの着心地満点です。
- ・伊久美会員 一泊のつもりが4泊5日になりました。“ふところ”がいたかったです。

〈R財団委員会〉

- ・宮原会員 竹長さん先日はお世話になりました。今日は宜しくお願ひします。

- ・延岡会長 (ニコニコカードと同文)

〈米山記念奨学委員会〉

- ・伊久美会員 米山奨学基金に特別寄付をします。

〈人吉RC奨学基金委員会〉

- ・延岡会長 (ニコニコカードと同文)

点 鐘 延岡研一会長

【職業奉仕委員会】

工場内見学



【会社名】 HITOYOSHI株式会社

【本社工場】

〒868-0021熊本県人吉市鬼木町1751-1

TEL : 0966-23-2612

FAX : 0966-24-3385

【東京オフィス】

〒107-0062

東京都港区南青山5-4-29レジーナ南青山101

TEL : 03-5466-1017 FAX : 03-5466-1018

【ホームページ】

<http://hitoyoshicorp.com/>

【設立】 2009年9月24日

【資本金】 2,450万円

【代表者】

代表取締役 吉國 武

取締役工場長 竹長一幸

【工場概要】

従業員 110名

生産量 約160,000枚/年間

【業務内容】

ドレスシャツ・カジュアルシャツ・カットソー・レディース、パーソナルオーダーの生産及び企画提案。

【取扱いブランド】

BEAMS、UNITED ARROWS、SHIPS、nano・niverse、URBAN RESEARCH、Paul Smith、PaulStuart、Eddie Bauer、ISETAN MEN'S、HITOYOSHI、他

